



LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DISTRICT 331-C
2013-2014

ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

THE LIONS

ECHO

エコー

vol.6



夕暮れの街並み(正面奥が王子製紙苫小牧工場)



2013～2014年度国際テーマ
「夢を追いかけてよう」



331-C地区 ガバナーズローガン 2013～2014

「新たな黎明のために 一人ひとりが輝ける組織へ」



第4回 キャビネット会議



「第4回 キャビネット会議開催」

第4回キャビネット会議が4月13日（日）9:00よりグランドホテルニュー王子2F芙蓉の間で開かれた。地区ガバナーL高橋和雄が挨拶で、これまでのキャビネットへの協力に感謝すると共に、第60回地区年次大会を成功させるべく準備を重ねていると報告があった。



地区ガバナーご挨拶

地区ガバナー L 高橋和雄

みなさん、お早うございます。苫小牧におけるキャビネット会議は、今日すべてを終えるわけでございます。この一年間、ご同席の皆様方それぞれのお立場でキャビネット運営に関わるすべての課題につき、精力的に頑張ってくださいましたこと、重ねてお礼を申し上げます。

私のこの一年を振り返った思いであります。従来とどこが違った点があったかと考えてみました。それは、苫小牧キャビネットの運営の中で、特にアカデミーの関係、あるいは婦人フォーラムの関係ですね。従来C地区以外の地区から、あるいは関係者にお願いをし、講師を派遣していただきました。今年のアカデミー、婦人フォーラムにつきましては、昨日もお話がございましたが、準地区内のこの方をお願いすると、外部からお呼びするよりもむしろ準地区内のすべてを存じ上げた上のお話の内容であります。初めてのことなものですから、お受けする側にとっては大変なことだったと思いますが、快くご協力をいただきました。私なりにいい結果が出たと自負しております。

なぜかと言いますと、一番の違いは、時折外部の講師をお招きしてやることはいささかも問題はないと思いますけれども、おそらくその方との出会いは、生涯を通して一度きりに近いと思われま。しかし、本年お願いした講師の方は、お名前を申し上げますと、アカデミーの関係では地区のGLTのコーディネーター藤井L、もうひとつ方は3リジョンのリジョンチェアパーソンであります田中L。婦人フォーラムは昨年度のキャビネットの会計でございました函館臥牛の石田Lでございます。もうひとつ方江差ライオンズクラブのゾーンチェアパーソン紺谷L。この方々はおそらく次の年次大会、そして来年は様々な形の中で活躍をされる方々であります。参加されたメンバーにとりましては、生涯を通して、いつでもどこでも出会いの中でいろんなお話ができるという特典がございます。

時間を使ってこのお話を申し上げますその根底にありますのは、次のような考えからです。3年の任期の中で今年をもって任期が切れる、GMT、あるいはGLTのコーディネーター、GMTは坂本L、GLTは藤井L、3年間の集大成の中でそれぞれのリジョンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソン、真剣にそれぞれのリジョン、ゾーンのクラブの活性化に向けて、少しでも弱い面の後押しをしながら健全なスタイルにもっていこうと、あるいはそれぞれのクラブには十分その機能をまだ達成はされておられませんけれども、GMT、GLT、必ずクラブにはその任を受けた方がおられるわけです。それぞれのキャビネット、GMT、GLTそしてリジョンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソン、クラブのGMT、GLTの任が十分に発揮されることがあれば、これはまさに画期的な改革であり、全国三十五のクラブの準地区内にありましても、いろんな面で比較対象した場合、大きな成果がこの331-C地区にもたらされるであろうと確信を持っております。

前置きが長くなりましたが、限られた時間、皆様方の集大成を十分発揮できるかは別にいたしまして、これが終わりましたも次の年次大会へ向け、5月、6月の末日までつながってまいります。その辺をよくお考えいただきまして、後半の残された唯一の会議でありますので悔いがないよう、一つ頑張ってくださいたいと思います。その旨申し上げて、挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。



■GMT挨拶

GMTエリアリーダー

L後藤 忍

昨日、家族会員につきまして色々ご議論いただきましてありがとうございました。昨日は家族会員についてその四方を少しご説明いたしました。また家族会員はクラブに対してどのようなメリットがあるのか、その辺もご説明したつもりであります。多少の意見もあったと思いますが、今日は、家族会員制度はなぜ必要なのか、また、これからどのような方針で進めていくのか、短い時間ですので、かいつまんでお話しいたします。

20年前に女性会員が入ることが大変問題になったことがございます。その時も日本全国が大変、危惧いたしました。その時、国際本部ではお金をかけてあるシンクタンクに50年先、100年先のライオンズクラブはどうなっているのだろう、ということをご答申したことがあります。その結果、このまま行けば50年は何とか持つが、100年以内にはなくなってしまう。そういう答申が返ってきました。

そこで、じゃあどうすればこれからやっていけるのかを考えた結果、まずこの事業は世界的に認められなければいけない。このボランティアの世界で一番になり、200万人ぐらいの数になって、国連と共に手をつないで、いわば今、各国間の紛争、宗教間紛争に対し、私たちのような色のない団体が何か貢献できないか、という大きな考えを持っております。もっと大きくみれば、我々はノーベル平和賞の対象になるわけです。そこまで行くことができないか、やはりそれを目指しています。

そこまで大きくなるのであれば、200万人ぐらいまで目指そうとなれば、今度は今の私たちがやってきたステータス的なクラブの状況、組織を、もう少しハードルを下げなければならない。ということで今、進んでおります。それが家族会員という制度を、取り入れたということになったんです。この家族会員制度によって、これからたぶん全国、全世界またそのような目標に向かっていけるのではないかと考えています。これはもっと時間をかけてお話をしなければなりません、今日は時間に限りがありますのでこれだけにいたします。

さて、今の日本の状況でございます。現在1万名弱、9千名の純増です。去年よりずっといいです。世界も2万余りとなっておりますが、今年、日本は相当な頑張りでということで大変な評価をいただいています。あと4月5月6月と3か月。6月30日を締め切りとしまして私たちも結果を待っておりますので、今一度皆様のご協力、ご尽力をいただければと思っております。ありがとうございました。



■地区名誉顧問会議長挨拶

地区名誉顧問会議長

L奥山 幸一

まず初めに、昨日11時から行いました地区名誉顧問会のご報告をさせていただきます。第5回合同会議の諮問事項といたしましてガバナー提出議案1号議案から6号議案まですべて承認されてお

ます。なお3号議案、クラブ提出議案につきましては後ほどガバナーから詳しくお話があると思います。報告事項は以上でございます。後ほど皆様方にはご審議をいただくことと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今季地区ガバナーより寄せられた様々な諮問を地区名誉顧問会の中で必要なご意見を拝聴し、進めてまいることができました。地区名誉顧問会の議長という大役をそれなりに果たせたこと、また出来たことに心よりお礼を申し上げるところでございます。いよいよ苦小牧キャビネット第60回地区年次大会の準備を鋭意進めているわけでございます。地区大会に一人でも多くの方に参加をしていただき、大会が成功に終わり、皆様方とその喜びを分かち合いたいと思っておりますのでございます。

最後になりましたが、この一年間私に下さいましたご厚情に心より感謝を申し上げ、高橋ガバナー率いる苦小牧キャビネットにかかわった方々のご活躍とご発展を心よりご祈念申し上げます、お礼のご挨拶といたします。ありがとうございました。



■長期計画リサーチ委員長挨拶

長期計画リサーチ委員会委員長

L中嶋 辛

長期計画リサーチ委員長を拝命してから早いものでもう一年が終わろうとしています。この間、高橋ガバナーより諮問されたものを名誉顧問会と一緒にやってまいりました。十分なお役に立てるかどうかわかりませんが、少しでも地区のこの先の見通しが立てばと一生懸命やってまいりました。奇しくも複合地区のガバナー協議会の長期リサーチ委員長も拝命しております。そんな関係で昨日の家族会員、クラブ支部会員の件につきましても十分なお話ができたものと思っております。今後331-C地区がますます発展し、各クラブが発展し皆様のご健勝と共に盛り上げていければと思っております。ぜひ、皆様のご協力と共に来る年次大会は成功に終わることを願って、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

「審議事項」 議長・地区ガバナー L高橋 和雄

■第1号議案

「第60回地区年次大会における通期決算審議を次期キャビネットに移譲する件について」

提案者 L大槻泰夫キャビネット幹事

提案理由でございます。2013年～2014年度通期決算報告は、地区年次大会が年次途中のため報告が不可能ですので、同年度後期決算を含む通期会計決算報告については、次期キャビネット会議に審議の権限を委譲することをご承認願いたいという提案です。

(拍手をもって承認)



第4回 キャビネット会議

■第2号議案 次期キャビネットについて・次期年次大会開催地及びホストクラブについて

提案者 次期キャビネット幹事予定者

L 後藤 彰

2014年～2015年ガバナースローガンを発表いたします。今こそ「原点復帰」心を一に動いてみませんか！=To one heart！=



このスローガンについては資料の2ページに、このような気持ちで考えたという内容を掲載しておりますのでお読みいただきたいと思ひます。

続きまして、ガバナー基本方針です。友愛と相互理解の精神に基づくモットー「ウイサーブ」を見つめ直し「全員参加」の周知徹底（原点復帰）、をはじめ8項目にわたっております。資料の3ページをご覧ください。

キーワードは「心」です。

4ページ下にあります図はピンバッジと松浦次期ガバナーのバナーです。シンボルマークは、函館の五稜郭をイメージに「心」という文字を組み合わせて作っております。

資料6ページにありますように、2014年～2015年の函館キャビネット活動基本指針は、「身近で頼れるキャビネットである」をはじめ、7項目を挙げております。

ガバナー公式訪問日程予定表ですが、7月17日、八雲LCが当番クラブであり、八雲、森、鹿部、砂原を訪問いたします。最後が9月6日、初めてだと思ひますが、奥尻へ行つてまいります。当番クラブは奥尻LCです。江差、北松山、奥尻の各クラブを訪問したいと思つております。他の予定は資料7ページにある通りです。

続きまして8ページには331-C地区内クラブの周年行事予定を掲載しています。今のところ7クラブから報告が来ておりますが、10クラブになるのではないかと考えております。ガバナーから周年行事はすべて出席するという事で執行部に案内が来ております。

続いて9ページには331-C地区関連の年間行事予定を掲載しています。6月14日には次期RC・ZC・Z委員研修会キャビネット構成委員長、クラグ三役の研修会等開催します。近日中にご案内いたしますのでご出席いただきたいと思つております。

2014年7月には第97回国際大会がカナダのトロントで開催されます。第98回大会は2015年ハワイのホノルルと決まっております。

キャビネット会議は第1回を7月に開催し、以降第4回まで函館五島軒を会場といたします。なお、第4回は1日で終わらせる計画を立てております。

ガバナー協議会日程は未定、オセアルフォーラムは韓国のインチョンで開催、331-C地区年次大会、331MD地区年次大会は予定表のようになっております。

次に10ページにありますように、次期・函館キャビネット準備事務局取引銀行は6月30日をもって閉鎖します。7月1日より函館キャビネット事務局の銀行口座を開設いたします。

続きまして、11ページのように2014年7月1日～2015年6月30日の函館キャビネットホストクラブは、第1R第1Zが函館、江差、北松山、函館すずらん、奥尻の各ライオンズクラブ。第1R第2Zは函館北斗、木古内・知内、松前、福島、函館巴の各ライオンズクラブ。以上の10クラブで運営をしていく計画であります。（拍手をもって承認）

■第3号議案 クラブ提出議案について

議長 二つの議案が提出されております。一つは函館ライオンズクラブからの議案でございます。

331-C地区ではリジョンチェアパーソン不要論を聞いてから何年もたっており、他の複合準地区ではリジョンチェアパーソンを廃止しているところがあります。クラブ数、会員数の減少している状況では、キャビネットの経費節減になり、また出向させるクラブの負担も軽減できるのではないかとのご提案でございます。

多数のご意見がありました。基本的にはリジョンチェアパーソンそのものを決めるのは、ガバナーの専権事項という形の中で決めてまいりました。また、クラブの負担軽減につきましては、一般例でございますが、リジョンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソンとしては最低限の経費ですが、予算を組んでおります。ただし、ゾーン委員を出す出さないについてもゾーンチェアパーソンのお考えひとつでございます。ゾーンチェアパーソンが必要となれば当然のことながらクラブの負担が発生してまいります。いずれにいたしましても、この案件につきましては、ガバナーの専権事項であるということをご了解いただきたいと思ひます。

もう一点、登別中央ライオンズクラブより、家族会員の規定について提案されております。

家族会員倍増事業より、各クラブでの家族会員規定の作成に当たり、第2回キャビネット会議資料に国際ルールが掲載されておりました。キャビネットでは複合地区費・地区費（通常会費・特別会費）・ライオン誌は免除とされていますが、その他特別負担金等についてはどうなっているか、どうお考えになっているのでしょうか？たとえば青少年育成費・災害援助金・LCIF献金・エコー誌負担金等、決まっていなくてクラブ規定が作りにくいとの事でございます。

協会としての統一見解でございますけれども、先ほど来、名誉顧問会、あるいは長計委員長よりご報告がございましたように、まず地区内のことでございますが、地区会則の改定案を皆様のお手元に配布してございますように、最後の第6号の会則改定で触れているところ。C地区としては、家族会員及びクラブ支部員は地区運営費、大会費及び特別会費の納入を免除するという事でご承諾をいただきたいと思ひます。

なおMDの関係につきましては、すでに第3回ガバナー協議会にこの問題が提出されております。一例で申しますと、第99回国際大会がすでに福岡で設定されておりました。この支援ということで従来一般会員、家族会員からも常習をされている、それ以外の様々な形によって8MDで審議をされ、義援金支援要請がございまして、このすべてについて家族会員は対象にならないということを決議いたしております。そのようなことをご了解をいただきたいと思ひます。

今申し上げました函館からの案件、登別中央からの案件につきましては、ご意見があればお受けいたします。特になければ今私がお説明いたしました内容にてご理解をいただきたく思ひます。

（拍手をもって了承）

■第4号議案 2014-2016年国際理事候補者について

議長 資料の12ページにありますように、335複合地区の2014-2016年国際理事候補者ご支援のお願いが届いております。



す。記載の内容をご一読いただきたく思います。候補者・姫路白鷺ライオンズクラブの西川義規Lの所属クラブを含めてライオンズ関係の受賞歴が記載されております。

西川義規Lの支援要請に対して331-C地区としての決定をいただきたいと思っております。
(異議なし。了解)

■第5号議案 2015-2017年国際理事候補者について

議長 資料15ページにありますように2015年から2017年にかけての国際理事立候補ご支援のお願いが331-B地区ガバナー西池彰Lより届いております。候補者・旭川東ライオンズクラブの安井克Lの立候補届及び経歴が掲載されております。

現況から言いますと、久方ぶりに331MDから国際的な理事が出るということでもあります。安井候補につきましては、以前からMDの長期計画委員会、それぞれの情報を網羅した中でB地区からもお話が出ておりました。今国際理事を出していないのは331-B地区だけであります。A地区、C地区からは過去に出ております。そのような状況にありますので、B地区からの支援要請を承認していただきたいと思っております。

(拍手をもって承認)

■第6号議案 地区会則改定について

議長 地区会則の第7条第3項(2)の地区長期計画リサーチ委員会の中の(ロ)について、定数を「8名から「複数名」へ改定。また「定数に満たない場合は地区役員経験者より任命できる」とあるところを削除。

理由は、第1Rから第5Rまでそれぞれ新しいガバナーが誕生するわけです。現在、第1Rには該当される方がおりません。さらに他Rからは、今日ご欠席の方が何名もおられます。8名が揃うというのはなかなか厳しくなってきた状況にありますので、定数を複数名に改定しようということでもあります。

次に(ハ)の中の「副委員長は前地区ガバナーと第1副地区ガバナーとする」を、「副委員長は前地区ガバナーと第1及び第2副地区ガバナーとする」に改定。

これもこのように改定した方が進行上、スムーズに行くのではないかとということで提案されました。

さらに付則の関係ですが、リジョン地区役員推薦委員会(リジョン・コーカス)規定の第8条、次期リジョンチェアパーソン、リジョン委員、ゾーン委員、委員会委員の「設置は地区ガバナーエレクトの裁量とする」とあるところを「存廃は次期地区ガバナー予定者が現地区ガバナーと協議のうえ決定する」と改定。

理由は、ガバナーの考え方を生かし、より一層活動を発展させたいということ。現在年次大会において、代議員大会でエレクトとしての承認を受けるのが5月中旬です。来年度の函館の大会予定も5月の中旬であります。リジョンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソン、それに関するすべての人事につきましては、去年12月初めにそれぞれ次期のリジョンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソンが決定されてきた経緯があります。しかし、現行の会則に記載されていますように、地区ガバナーエレクトが裁量権を持っていても、すでに人事については半年前に決定しており、エレクトの意思が反映されないということでございます。新ガバナーは活動を進めるに当たりイメージを持たれると思うのです。出来得れば、組閣の体制がガバナーの次

年度の目標、スローガン等をご理解いただき、一緒にやっていただける方になっていただきたいというのが当たり前の考えです。その点を考えますと、この第8条の文案ではなかなか実行できない。よって「次期地区ガバナー予定者が現地区ガバナーと協議のうえ」と改定することによって、なお一層それぞれの考え方が少しでも生きやすい活動ができるようになるのではないかと改定を提案しております。

以上の改定案についてご意見等いただきたい。なければご了承いただき、代議員会に提案したいと思います。

(拍手をもって了承)

それから別表ですが、331-C地区会費について、3番目の項を「家族会員及びクラブ支部会員は地区運営費、地区大会費及び特別会費の納入を免除する」と改定。さらに、4番目は削除いたします。

(拍手をもって承認)

■質疑応答

①問 ガバナー基本方針の中の「アクティビティ」の中に「地元老健施設に寄贈」とある。広義、狭義の意味がありますので、老健とは、どの程度の、何を指して言っているのでしょうか？

答 「老健」と記載しましたが、「福祉施設」と広く考えています。

問 老健、福祉施設など意味が全く変わりますので、正しく理解を得たいと思っております。

答 詳細につき、後ほどご説明願いたいと思っております。

②問 リジョン委員もまだ制度としてはあるということでしょうか？ ガバナーによってはリジョン委員を復活させることもあるという前提でしょうか。

答 議長 地区会則に則って掲載されている内容につきましては生きてはいる、とお考えになって結構です。

③問 改正案が通りましたが、新しい会則は配布されますか？

答 議長 年次大会での承認事項ということになりますので、大会以降速やかに配布いたします。

④問 家族会員とクラブ支部員は会費を免除するという事は、今年入った家族会員及びクラブ支部員には適用されるのでしょうか？

答 議長 そのように考えております。

■報告事項 L大槻泰夫キャビネット幹事

LCIF4大交付金による事業報告につきましては、国際レベル資料をお読みいただきたいと思います。

日本レベル資料においては、第3回複合地区国際大会委員長連絡会議要録等掲載しております。

331複合レベル資料では、第97回国際大会「日本ライオンズ代議員会・レセプション」参加案内を含め、各議事録、報告等掲載しております。

地区コーディネーター報告、331-C地区報告資料でも、各活動報告等掲載しております。また青年アカデミーフォーラム報告、ゾーンチェアパーソン活動報告、マンスリーレポートを掲載しておりますので、以上ご一読をお願いいたします。

■その他

なし



第4回 地区女性会員セミナー

女性会員増強維持ライオネス委員会委員長 L 木戸 義光

3月8日（土）、苫小牧市グランドホテルニュー王子にて第4回地区女性会員セミナーが開催されました。

特別講師の大森美智子様、江差LC所属L紺谷ひろ美、函館臥牛LC所属L石田幸子と3名の講師をお迎えし、42名の参加者が、女性が活躍できる社会やクラブ運営について話し合いました。

3名の講師による講演では、資料や体験談等を交えた分かりやすく興味深いお話が聞けました。それぞれ多方面でご活躍されている方々ですが、女性ならではの視点での悩みや発想・工夫等を話され、これからの社会の発展やあたたかな地域をつくっていく上で女性の活躍がどれだけ大きなものになっていくかを考えさせられました。

講演の後に行ったテーブルディスカッションでは、6班に別れ『女性会員ならではの活動の問題点』、『女性会員増強の方策』、『家族会員の拡大について』を話し合いました。

各班、積極的な意見交換が行われ、時に熱い議論が繰り広げられました。

講演、テーブルディスカッション共あつという間に時間が過ぎてしまい、講演やディスカッショ

ンに自分が熱中していたことに驚かされました。

参加して終わりではなく、今回話し合った内容をこれからのクラブ運営に役立てていくこと、今回のセミナーに参加できなかったライオンにも広めていくことが参加者の役割であると強く感じております。

最後になりましたが、お忙しい中参加していただいた3名の講師と42名の参加者の皆様に、心より御礼申し上げます。

4回地区女性会員セ



4R 4クラブ合同セミナー

3月19日（水）、八雲・森・砂原・鹿部4クラブによる会員セミナーを、元ガバナー茂尾 実Lを講師に迎え、開催致しました。

茂尾Lより、新入会員向けにライオンズクラブの歴史等を講話され、又、これからのライオンズクラブのあり方などを講話いただき、出席者55名とても勉強になりました。

森ライオンズクラブPR委員会





We Serve ~アクティビティの記録~

第1R

〈第1Z〉江差LC

●3月18日(火)

青少年育成事業として乙部町の保育園卒園生23名に記念品(ノート・鉛筆等)を贈呈する為、乙部町に渡しました。

23名×500円=11,500円、メンバー2名×1時間=2時間の労力アクティビティを行いました。

●3月19日(水)

青少年育成事業として4月に入学する江差町の小学新一年生61名に記念品(ノート・鉛筆等)を贈呈する為、江差町教育委員会に渡しました。

61名×500円=30,500円、メンバー2名×1時間=2時間の労力アクティビティを行いました。

●3月25日(火)

青少年育成事業として4月に入学する上ノ国町の小学新一年生27名に記念品(ノート・鉛筆等)を贈呈する為、上ノ国町教育委員会に渡しました。

27名×500円=13,500円、メンバー2名×1時間=2時間の労力アクティビティを行いました。



第2R

〈第1Z〉小樽LC

●3月15日(土)

ミラクルバンド『青少年健全育成』チャリティーライブを開催

17L×4H=68H
(収益金175,912円)



●3月19日(水)

小樽ジュニアフィルハーモニー管弦楽団へ活動助成金を贈呈

150,000円
(上記収益金より50,000円)



●3月20日(木)

使用済切手を日本キリスト教海外医療協力会へ送付
8,050枚 11H 送料1,100円

●4月2日(水)

小樽市奨学資金基金へ寄付
3月開催チャリティーライブ収益金の一部120,000円を小樽市奨学資金基金へ寄付致しました。



●4月7日(月)

小樽市春の交通安全運動に参加
7L×1H=7H

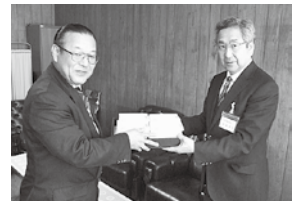


〈第1Z〉余市LC

●3月27日(木)

余市町教育委員会へ『書き損じハガキ』贈呈

余市町教育委員会に対し、『未使用・書き損じハガキ』1367枚の贈呈を行ないました。教育委員会では、このハガキを交換して、9月15日の敬老の日に合わせて、町内の小学3年生から中学2年生までの742名が手分けをして、町内の77歳以上の高齢者3090名に対し、敬老ハガキを書いて投函する事業を行なっています。ちなみに、この事業は37年続いている事業です。



〈第1Z〉岩内LC

●3月11日(火)

「薬物乱用防止教室開催」

今期3校目、共和中学校三年生を対象にDVD、講演で薬物の恐ろしさを訴えた。 4h

●4月7日(月)・10日(木)

春の交通安全街頭啓発運動協力

「人と旗の波」による街頭啓発運動が行われ、ドライバー・同乗者に安全運転を呼び掛けた。

労力ACT 20.5h





アクティビティの記録

●4月19日(土) 岩内運動公園へ時計寄贈
ACT 240,000円



4/20 北海道新聞
朝刊に掲載

●4月19日(土)
岩内運動公園SLテント外し・
マリパーク内時計塔清掃他
好天の中、町役場技師会メン
バーと共にテント外し作業の後、
周辺のゴミ拾いをし、場所をマリ
パーク内に移し時計塔の清掃
も行った。今年はそれに加えて円
山周辺・旧道路などの清掃を行った。



●3月6日(木) 小樽市老荘大学修了式に出席
労力：1H-



●3月5日(水) ユニセフ北海道 創立20周年記念誌
広告協賛金 支出
金額：¥10,000-

〈第2Z〉小樽中央LC

●2月 リサイクル眼鏡収集・キャビネットへ発送
12H45分 送料630円

●3月27日(木) LCIF送金
LCIFへ230ドル(23,460円)を送金

●3月 地区へ青少年育成費を送金
500円×28名=14,000円を送金

〈第1Z〉小樽グリーンLC

●2月4日(火) リサイクル眼鏡をキャビネットへ送りました。
労力：3H 金額：¥630-

●2月7日(金)~16日)
第16回雪あかりの路
小樽市立美術館横で第16回雪
あかりの路に参加しました。
労力：50H 金額：¥10,000-



●2月21日(金) 苫小牧キャビネットへ青少年育成費 送金
金額：¥7,000-

●2月27日(木)
第44回小樽聾学校招待スキー
を朝里川温泉スキー場において
開催。
今年3月で閉校が決まり、いよ
いよ聾学校のアクティビティが最
後になりました。天気にも恵まれ、
けがなく、笑顔で終了することができて良かったです。
労力：12H 金額：¥21,756-



●3月3日(月)
小樽市老荘大学へ運営費分
担金を贈呈
ライオンズクラブ合同事務局
で小樽市老荘大学へ運営費分担
金を贈呈しました。
労力：2H 金額：¥50,000-



〈第2Z〉俱知安LC

●4月7日(月) 午前9：30～
春の交通安全運動街頭啓発
に参加
春の全国交通安全運動
「セーフティコールの日」及び
「交通事故死ゼロを目指す」の
実施に町内各団体と共に参加し、旗波作戦で通行ドライ
バーに交通安全を呼びかけました。
労力ACT：9名×1時間=9時間



〈第2Z〉小樽みなとLC

●3月6日(木)
北海道新聞全道版に
掲載。市民レク委員
長としてアクティビ
ティをPR。
申込が増加しました。



●3月19日(水)
「おたる天使プロジェクト」
オルゴールを贈呈
平成26年1月1日～12月
31日までに小樽で生まれた
新生児へフォトフレーム付き
のオルゴールをプレゼントす
る企画で、事前に申し込みを頂いた21名へ、3/19(水)





14:00より小樽市保健所へ健診に訪れた方々へ会長より贈呈をしました。

●3月20日(木) 事業費獲得資金例会

事業資金獲得オークション例会を3/20(木)に開催。

メンバーが持ち寄った提供品を計画委員会の威勢の良い掛け声で、次々と競り落とされました。

恒例のマグロの売り上げも伸び、¥231,800の事業費を獲得しました。



●3月24日(月)

北海道小樽聾学校卒業式に出席

小樽聾学校(閉校のため)最後の卒業式に出席、中学部の卒業生2名を含め、在校生7名全員へ記念品を贈りました。



〈第2Z〉京極LC

●2月12日(水) 下期青少年育成費支払い
17名×500円=8,500円

〈第1Z〉室蘭LC

●4月7日(月) 10:00~15:15
献血呼びかけ

会員各4班に分かれ、中島モル工店前で買い物客に献血に協力の呼びかけをして、献血者に粗品を手渡した。12名×4H=48H 4,800円



〈第1Z〉登別LC

●2月24日(月)
市立図書館へ図書購入費を寄贈

市役所において市立図書館の図書購入費を寄贈

- ・金額/ 30,000円
- ・労力/ 2L×0.5H=1時間



●4月8日(火)
新入学児童への交通安全啓発に参加

市立登別小学校にて新1年生と父母に交通安全を呼びかけた。会長から、啓発物品が入った袋を手渡した。

- ・労力/ 1H×8L=8時間
- ・啓発物品代/ 4,500円



●2月15日(土)

町内除排雪が困難な老人世帯の除雪ボランティア
6名×3H=18H

●4月6日(日)~4月15日(火) 春の交通安全
14名×0.5H=7H

●4月 使用済み切手送付

日本キリスト教海外医療協会

- ・枚数 15,000枚
- ・送料 1,130円
- ・労力アクティビティ 21H

〈第2Z〉小樽うしおLC

●3月22日(土) 8:30~12:00
小樽うしおLC杯

第12回全国少年ジャンプ大会
小樽市潮見台シャンツェ
・参加 7L ・協賛金 100,000円



●4月7日(月) 9:30~10:00
交通安全一斉街頭啓発

JR小樽駅前交差点
参加 6L



第3R

●4月24日(木)
クリーン作戦に参加

7:00より、行楽シーズンを前に例年実施されている沿道のゴミ拾いに参加した。
・労力/ 1H×8L=8時間



〈第1Z〉洞爺LC

●3月6日(木)
洞爺湖町社会福祉協議会の福祉金庫事業に対し、5万円を寄付。

今年で、40回目になりました。



写真提供: 室蘭民報社

〈第1Z〉室蘭東LC

●3月6日(木)
第33回チャリティーダンスパーティー「春祭りの夕べ」

第33回チャリティーダンスパーティー「春祭りの夕べ」を蓬峯殿にて開催。益金の一部を「知能検査器具」として室蘭市の幼児ことばの教室へ寄贈した。メンバーの27名が参加して約500名の方にダンスや抽選会を楽しんでいただいた。

- ・金銭ACT...183,750円
- ・労力ACT...135時間





アクティビティの記録

●4月13日(日)

第9回室蘭市障がい者と保護者のためのボウリング大会を開催

第9回室蘭市障がい者と保護者のためのボウリング大会をディノスボウル室蘭にて開催。10時より13時まで、メンバー12名(9時半集合)が参加してお手伝いをする。全レーンを貸切148名の障害者と保護者が参加。



あちろちらでストライクやスベアが出るたびに、大きな歓声や拍手が聞こえました。大変喜んで頂けたことと思います(メンバー Oより)

- ・金銭ACT: 200,690円(ゲーム代・景品代 他)
- ・労力ACT: 42時間

〈第1Z〉伊達LC

●4月7日(月) 9:40~

伊達西小学校 L6名×1H=6H

●4月7日(月) 9:30~

伊達東小学校 L4名×1H=4H

●4月8日(火) 9:30~

伊達小学校 L7名×1H=7H



新入学児童に対する交通安全啓発の実施及び鉛筆の贈呈

伊達市内各小学校の入学式当日、学校の玄関前にて新入学児童へ交通安全を呼びかけ、伊達ライオンズクラブネーム入りの鉛筆を配布した。写真は中央に伊達市長を囲んで当クラブメンバーです。・鉛筆代金 34,062円

〈第1Z〉室蘭北斗LC

●2月26日(水) 使用済み切手収集

使用済み切手収集6,870枚、日本キリスト教海外医療協会へ送付
・労力ACT/ (会員8L) 10時間 ・金銭ACT/ 900円

●2月27日(木) 青少年育成費抛出 送金

22L×500円=11,000円

●2月27日(木) LCIFクラブ抛出

LCIF \$10抛出/\$220 (\$10×L22)

22,660円送金

●3月26日(水) 回収ボランティア(空缶プルタブ・使用済みインクカートリッジ) 活動

2013.7月~2014.3月中、会員事業所等より回収のリサイクル品を、幹事と第3副会長が室蘭市ボランティア連絡会へ持参し寄託。

- ・空缶プルタブ(23kg) ・労力ACT/ 13H
- ・使用済みインクカートリッジ(3kg)
- ・労力ACT/ 2H

〈第1Z〉登別中央LC

●4月8日(火)

新入学児童への交通安全啓発に参加

市立登別小学校にて新1年生や父母に交通安全を啓発し、会長から啓発物品を手渡した。

- ・労力/ 1H×8L=8時間
- ・啓発物品代/ 4,500円



第4R

〈第1Z〉函館海峡LC

薬物乱用防止教室

●2月4日(火) 11:00~

函館市立八幡小学校高学年対象に薬物乱用教室を開催しました。

●2月4日(火) 13:20~

函館市東小学校高学年対象に薬物乱用防止教室を開催しました。

●2月6日(木) 13:20~

函館市立昭和小学校5年生99名に薬物乱用教室を開催しました。当クラブ会員L川村泰章が講師を務め小学生向読本を配布し、スクリーンを使用して理解を深めて頂きました。



〈第1Z〉上磯LC

●4月7日(月)

新入学児童と保護者への街頭交通安全

新入学児童と保護者への交通安全街頭啓発を浜分小学校校門前で行った。北斗市新入学児童総数(11校)439名のうち浜分小学校は160名(36%)。おめかしして真新しい色とりどりのランドセルを背負った新入生は保護者に付き添われ



続々登校。早速掲示板でクラスを確認した後、入学式の看板前での記念撮影には順番待ちで長い行列ができた。好奇心いっぱいの新入生に「おめでとう」と声をかけながらライオンマンは撮影のお手伝いをした。・8人参加 8H

〈第2Z〉砂原LC

●4月7日(月)

平成26年度 森町立さわら小学校入学祝プレゼント

平成26年度森町さわら小学校入学祝品(クーピーペンシル)を砂原ライオンズクラブ設立(平成元年)以来続けており、今年も新一年生33名に贈呈した。

入学式では校長先生や来賓の話真剣に聞き入り、明日から始まる学校生活に当たり、教室で先生から渡された教科書や記念品を見て目を輝かしていた。



〈第2Z〉函館臥牛LC

●3月17日(月)

献血アクティビティ

函館市青果物地方卸売市場

・200mL~1名・400mL~13名=14名

・献血量=5,400mL・労力奉仕メンバー6名×2.5H=15.0H





●3月19日(水)

献血アクティビティ

函館筑峰会もも太郎

- ・200mL～4名
- ・400mL～10名=14名
- ・献血量=4,800mL・労力奉仕メンバー 3名×1.5H=4.5H



●3月20日(木)

献血アクティビティ

ポールスター・ショッピングセンター

- ・200mL～12名
- ・400mL～30名=42名
- ・献血量=14,400mL
- ・労力奉仕メンバー 6名×5.5H=33.0H



●3月24日(月)

献血アクティビティ

救護施設・高丘寮

- ・200mL～4名
- ・400mL～13名=17名
- ・献血量=6,000mL
- ・労力奉仕メンバー 4名×2.0H=8.0H
- ☆3月献血量(4回) 合計=30,600mL
- ☆3月労力奉仕メンバー 合計=19名
- ☆3月労力奉仕時間 合計=60.5時間



●4月1日(火)

献血アクティビティ

ダイエー上磯店

- (9:30～16:30)
- ・200mL～8名
- ・400mL～25名=33名
- ・献血量=11,600mL
- ・労力奉仕メンバー 5名×6.25H=31.25H

●4月23日(水)

献血アクティビティ

(株)プリントハウス

- (15:30～17:00)
- ・200mL～0名
- ・400mL～10名=10名
- ・献血量=4,000mL
- ・労力奉仕メンバー 4名×1.5H=6.0H
- ☆4月献血量(2回) 合計=15,600mL
- ☆4月労力奉仕メンバー 合計=9名
- ☆4月労力奉仕時間 合計=37.25時間



第5R

(第1Z) 苫小牧LC

- 3月1日(土) 第99回福岡国際大会協力金 34,000円
- 3月8日(土) 地区女性会員フォーラム参加 7人 21H 10,000円
- 3月25日(火) 苫小牧市共同募金委員会評議委員会出席 1人 1H

●4月8日(火) 新入学児童へ春の交通安全運動呼びかけ

新入学児童へ春の交通安全運動の呼びかけを実施。

市立大成小学校65名の新一年生一人ひとりに、会員18名が参加し学用品を手渡した。



(第1Z) 静内LC

●3月18日(火)

献血推進ACT

9:00より新ひだか町役場前 13:30～イオン静内店前にて献血推進ACTを実施。町内19か所にポスターを掲示しました。当日は、広報車に町民に献血協力を呼び掛けました。又、献血協力者40名に粗品を配布しました。
経費:3,920円 参加:12L
200ml×19名 400ml×64名 29,400ml
新規:4名



●3月24日(月)

奨学資金・図書購入資金贈呈

新ひだか町へ奨学資金・図書購入資金各100,000円を贈呈しました。

累計 奨学資金:4,713,500円 (昭和41年より)

図書購入資金:4,878,400円 2,415冊(昭和45年より)
参加:5L



●4月13日(日)

交通安全啓発ACT及び清掃ACT

午前10時より車検場駐車場にて交通安全啓発ACTを実施。ドライバーにお茶等150個を配布し、又、旗振りを行い交通安全を呼び掛けました。交通安全啓発ACT終了後、国道沿いのゴミ拾いを行いました。参加L:28L 経費:49,322円



●4月25日(金) 献血推進ACT

午前9時より新ひだか町公民館前、午後1時30分よりマックスバリュ静内店前にて献血推進ACTを実施。広報車にて献血協力を呼び掛けました。又、献血協力者40名に粗品を配布しました。尚、町内18か所に献血車来町のポスターを作成、掲示しました。

参加L:経費:4,080円(献血実績数量は来月報告)



アクティビティの記録

●3月24日(月) 奨学資金と
図書購入資金を寄贈
町に奨学資金と図書購入
資金各10万円、計20万円を
寄贈した。



〈第1Z〉門別LC

●3月15日(土) 交通安全街頭啓発
毎月恒例のACTで、15日に国道交通安全の呼びかけを行っ
ている。ACT：10H

●4月15日(火)
交通安全呼びかけ
春の交通安全運動期間の最終
日に国道237号線の交差点にお
いて、安全運転の呼びかけを
行った。



〈第1Z〉新冠LC

●3月18日(火)
小・中学校卒業生に皆勤賞を贈呈
小・中学校皆勤卒業生を例会
に招待し賞状と記念品を贈呈。
今年は、小学校6年間1名、中学校3年間5名、小・中学校9
年間1名の7名を表彰しました。



●3月18日(火)
新入学児童にランドセルカバー贈る
4月小学校に入学する児童へ
交通安全マーク入りランドセル
カバーを町教育委員会を通して
贈呈した。



●4月7日(月)
春の交通安全「人の波作戦」実施
春の交通安全運動「人の波作
戦」実施。各団体和協力し新冠
町し・コード館前の国道沿いに
立ち、ドライバーに安全運転の
呼び掛けを実施した。



〈第1Z〉苦小牧ハスカップLC

●2月27日(木) ウトナイ湖サンクチュアリへ支援金
◎環境保全委員会
・金銭ACT：50,280円
●3月8日(土) 苦小牧スピードスケート連合少年団
13年度反省会へ出席 2名
◎青少年育成委員会
・金銭ACT：20,000円 ・労力ACT：9.0時間
●3月8日(土) 地区女性フォーラム2名参加
場所：グランドホテルニュー王子
・金銭ACT：2,000円 ・労力ACT：6.0時間

●3月8日(土) 使用済み切手送付代
◎社会福祉委員会
日本国際ボランティアカンボジアチームへ使用済み切手送付
・ACT金額：1,550円

●3月11日(火)
チャリティダンス益金を寄付
◎社会福祉委員会
寄付先：苦小牧民報ボランティア振興基金へ
金額：チャリティダンス益金 50,000円
参加者景品当選者からの募金 18,471円
・金銭ACT：68,471円
・労力ACT：6.0時間



●3月20日(木)
苦小牧LC・ハスカップLC
第1回合同例会を開催
場所：グランドホテルニュー王子
参加人数：55名



●3月20日(木) クラブ会報No.68号発行
◎PR委員会
クラブ会報No.68号を3月第1例会に発行しました。
●3月25日(火) 社会福祉委員会 共同募金会評議委員
会へ出席
◎社会福祉委員会
・場所：苦小牧市民活動センター
・労力ACT：3.0時間
●3月25日(火) 使用済み切手
◎その他
使用済み切手2,719枚 ・労力ACT：4.0時間

〈第2Z〉鶴川LC

●11月20日(木) 薬物乱用防止教育認定講座参加
・労力ACT：参加2名×6時間 12H
・金銭ACT：@3,000×2L 6,000円
●2014年2月13日(木) 青少年育成費拠出
@500×28L 14,000円
●2月13日(木) 第99回福岡国際大会協力金拠出
@1000×28L @500×6L 31,000円
●2月22日(土) 第4回青年アカデミーフォーラム参加
・労力ACT：参加1名×6時間 6H・金銭ACT：1,000円
●2月24日(月) 使用済み切手収集ACT
むかわ町社会福祉協議会に届ました
・収集数 4,862枚・労力ACT：1L協力 7H

●3月8日(土)
第4回地区女性会員セミナー
参加 3名参加
労力ACT：3L×2.5H 7.5H
金銭ACT：6,000円×3L 18,000円



●4月16日(水) 鶴川慶寿会役員等との交流会参加
鶴川慶寿会役員並びにボランティア団体の方々との
交流、意見交換会に古川会長参加
労力ACT：1L×1H 1H



〈第2Z〉 苫小牧中央LC

- 3月8日(土) 女性会員増強維持・ライオネス委員会事業 第四回地区女性会員セミナー参加
1L×3h=3h
- 3月19日(水) 使用済み切手収集
3L 2652枚 4h
- 3月19日(水) オーストラリア留学生例会訪問会食代
3,570円
- 4月24日(木) 献血アドバイザー制度講習会
2h×10L=20h
1000×10=10,000円

〈第2Z〉 早来LC

- 3月7日(金) 薬物乱用防止教室(追分中学校3年生・早来小学校6年生)
追分中学校3年生を対象に、薬物乱用防止教室を開催しました。講師のL三本による講話の後、早来駐在所・梅森警部補に講話をお願いしました。引き続き、早来小学校6年生を対象に薬物乱用防止教室を同様に開催しました。



- 3月28日(金)～31日(日) 第8回ABIRAミクニカップキッズアイスホッケー大会協賛
第8回ABIRAミクニカップアイススケート大会(小学校3年生以下)が町内・せいこドームで開催され、道内12チームが参加しました。この大会に協賛金として20,000円拠出しました。



- 4月15日(火) 献血協力呼び掛け
町内早来・保健センター前で献血の協力呼び掛けを実施しました。協力者にベビーカーと100%ジュースを進呈しました。



〈第2Z〉 厚真LC

- 2月1日(土) LCIF拠出
全会員31L×20ドル=620ドル
金銭ACT: 63,240円
- 4月1日(火) 鯉のぼり掲揚ACT
労力ACT: 7L×2H=14H
金銭ACT: 3,574円(修理部品代)
- 4月7日(月) 新入学児童へ記念品贈呈
厚真中央小学校、上厚真小学校の入学式に出席。記念品のスケッチセットにメッセージカードを添えて贈呈。



金銭ACT: 71,280円
労力ACT: 2L×2H=4H

- 4月7日(月) 「春の全国交通安全運動」街頭啓発参加協力
交通安全運動街頭啓発に参加協力



〈第2Z〉 苫小牧白鳥LC

- 3月8日(土) 女性セミナー参加・中古メガネ設置お礼
◎第4回地区女性会員セミナー参加
セミナー参加: 7人 ACT時間: 35時間
セミナー参加: 7人 金銭ACT: 7,000円
◎中古メガネ設置お礼(郵送代)
金銭ACT: 1,440円
◎使用済み切手: 880枚
労力ACT: 1.5時間

- 3月13日(木) 「愛の献血助け合い運動」実施2回目

マックスバリュ澄川町店前にて献血の呼びかけをしました。天気も悪くとても寒い日でした。
・労力ACT: 31名
参加31名×1H=31時間
・受付人数 68名
・採血人数 56名
・採血量 18,800mL



- 4月8日(火) 春の交通安全ACT

新入学児童に校門前で交通安全の呼び掛けをし、記念品としてノート、鉛筆等を手渡しました。
金銭ACT: 45,500円
労力ACT: 22時間



- 4月24日(木) 桜の木育成事業ACT・献血推進アドバイザー講習会

◎桜の木育成事業継続ACT
11時から13時まで
金太郎池の周りの桜の木に肥料を入れました。天気がよく作業も順調に進みました。参加Lは23名でした。
金銭ACT: 23,310円
労力ACT: 46時間

- ◎献血推進アドバイザー制度講習会

14時から16時まで
金銭ACT: 10,000円
労力ACT: 20時間



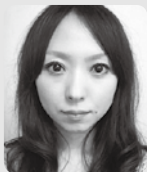
新入会員

新入会員のご紹介

ライオンズクラブにご入会おめでとうございます。心より歓迎申し上げます。

新入会員の皆様のご活躍をご期待申し上げます。

1R



第1R1Z
函館すずらんLC
L 堀野 絵梨子
1979年9月17日生
石渡整骨院
事務
入会日：2013年3月6日
スポンサー/L石渡綾子



第1R2Z
函館北斗LC
L 浜田 寧
1961年5月20日生
富士火災海上保険(株)
支店長
入会日：2014年4月17日
スポンサー/L松浦則雄



第1R2Z
松前LC
L 若佐 智弘
1960年12月24日生
松前町役場
副町長
入会日：2014年4月1日
スポンサー/L菊地祐司

2R



第2R1Z
小樽LC
L 石井 直己
1965年2月1日生
株式会社 ニュー三幸
営業部長
入会日：2014年3月5日
スポンサー/L寅尾孝昭



第2R1Z
小樽LC
L 川仁 伸一
1963年10月30日生
自由民主党北海道第4選挙区支部
秘書
入会日：2014年3月5日
スポンサー/L佐左郎洋司



第2R1Z
小樽LC
L 佐々木 優
1977年6月16日生
株式会社 佐々木創建
代表取締役
入会日：2014年4月2日
スポンサー/L赤坂 満



第2R1Z
黒松内LC
L 吉岡 秀二
1962年3月3日生
北海信用金庫 黒松内支店
支店長
入会日：2014年4月1日
スポンサー/L茂尾 実



第2R1Z
黒松内LC
L 宮本 元仁
1960年9月13日生
黒松内中学校
校長
入会日：2014年4月1日
スポンサー/L三坂 司



第2R1Z
黒松内LC
L 菅原 圭介
1972年6月11日生
株式会社 スガワラ
社長
入会日：2014年4月1日
スポンサー/L茂尾 実



第2R2Z
倶知安LC
L 伊深 勝弘
1968年1月1日生
北海道コカコーポリング倶知安販売課
課長
入会日：2014年4月3日
スポンサー/L古谷和之



第2R2Z
倶知安LC
L 川島 圭司
1960年3月27日生
衆議院議員 中村裕之 余市連絡所
秘書
入会日：2014年4月3日
スポンサー/L古谷和之



第2R2Z
ニセコLC
L 松川 秋彦
1960年9月18日生
ニセコレッジホテル サウザンリーフニセコレッジ
支配人
入会日：2014年3月1日
スポンサー/L四条浩一



第2R2Z
小樽うしおLC 家族会員
L 新谷 光子
1933年1月31日生
小樽セントラルクリニック
理事
入会日：2014年4月8日
スポンサー/L小川哲司

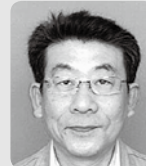
3R



第3R1Z
室蘭東LC
L 岸奥 幸雄
1951年11月29日生
やきとり 岸屋
代表
入会日：2014年5月1日
スポンサー/L新岡 元



第3R1Z
伊達LC
L 木谷 由紀男
1969年3月11日生
㈲伊達クリーニング
代表取締役
入会日：2014年4月10日
スポンサー/L永井武憲

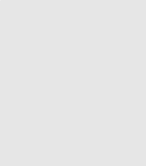


第3R1Z
伊達LC
L 古田 栄治
1958年2月3日生
㈱シーズ電気
代表取締役
入会日：2014年3月13日
スポンサー/L後藤 寛

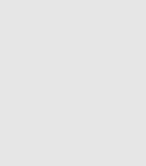
4R



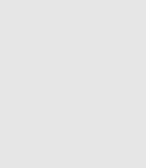
第4R1Z
上磯LC
L 野田 英一
1949年3月27日生
渡島信用金庫
支店長
入会日：2014年3月1日
スポンサー/L土谷二朗



第4R2Z
函館グリーンLC
L 村田 幸男
1947年3月27日生
㈲村田設備工業
代表取締役
入会日：2014年3月1日
スポンサー/L安藤栄継



第4R2Z
函館グリーンLC
L 葛西 恭昭
1964年9月19日生
Legal Insurance(株)
保険営業課長
入会日：2014年3月1日
スポンサー/L能登正勝



第4R2Z
函館グリーンLC
L 米沢 寿人
1963年4月6日生
北海道福祉サービス(株)
経営企画部次長
入会日：2014年3月1日
スポンサー/L能登正勝



第4R2Z
函館グリーンLC
L 藤井辰吉
1978年4月30日生
函館市議会議員
地方議員
入会日：2014年3月1日
スポンサー/L能登正勝

5R



第5R1Z
静内LC
L 船越 俊男
1965年2月4日生
㈱丸越船越金物店
代表取締役
入会日：2014年3月13日
スポンサー/L菅沼 学



第5R2Z
鶴川LC
L 長門 宏市
1953年3月23日生
鶴川農業協同組合
代表理事組合長
入会日：2014年4月1日
スポンサー/L古川一良



第5R2Z
苫小牧中央LC
L 大橋 靖立
1955年1月21日生
札幌トヨタ自動車㈱苫小牧支店
支店長
入会日：2014年3月5日
スポンサー/L田中 稔

家族会員

■第2R第1Z 小樽LC

会 員 名	家族会員氏名	生年月日	入 会
L 北村 和敬	L 北村 敬吾	1982年8月8日	2014年4月
L 宮本 英司	L 宮本智恵子	1955年10月17日	2014年4月
L 村瀬 満	L 村瀬 淳	1971年12月27日	2014年4月
L 荒井 智豪	L 荒井 博憲	1980年2月20日	2014年3月
L 石川 勝美	L 石川よし子	1950年2月13日	2014年3月
L 大倉 栄治	L 大倉千佳子	1949年7月13日	2014年3月
L 加藤 朋二	L 加藤由視子	1961年2月6日	2014年3月
L 岸田 光明	L 岸田佐代子	1949年4月1日	2014年3月
L 木村 禮二	L 木村 哲子	1945年10月12日	2014年3月
	L 木村 智子	1974年10月20日	2014年3月
L 熊澤龍一郎	L 熊澤さおり	1969年12月31日	2014年3月
L 小番 祐二	L 小番 千鶴	1969年12月6日	2014年3月
L 作左部洋司	L 作左部厚子	1943年10月19日	2014年3月
L 佐々木忠康	L 佐々木奈津美	1963年7月28日	2014年3月
L 嶋田 秀政	L 嶋田 泰子	1971年5月22日	2014年3月
L 清水 紀雄	L 清水 淳子	1944年6月8日	2014年3月
L 寅尾 孝昭	L 寅尾 佑枝	1947年8月22日	2014年3月
L 中村 全博	L 中村 圭助	1980年4月11日	2014年3月
L 八田 孝之	L 八田久美子	1950年5月28日	2014年3月
L 増田 通彦	L 増田 洋平	1980年9月6日	2014年3月
L 山田 清美	L 山田 節子	1950年4月16日	2014年3月
L 山埜 武	L 山埜紀美子	1961年4月12日	2014年3月

■第4R第2Z 函館グリーンLC

会 員 名	家族会員氏名	生年月日	入 会
L 牧野 節子	L 城田亜也子	1974年4月28日	2014年3月
	L 松本美由喜	1961年7月17日	2014年3月
	L 吉田 典子	1958年10月20日	2014年3月
L 小野寺靖治	L 中田 葉子	1979年3月5日	2014年2月
	L 古沢 麻衣	1989年7月9日	2014年2月
	L 馬場 陵平	1992年5月12日	2014年2月
L 片岡 博	L 小林 隆三	1956年9月3日	2014年2月
	L 宮崎 則智	1970年3月23日	2014年2月
	L 吉田 茂	1951年12月4日	2014年2月
L 安藤 栄継	L 安藤 英樹	1978年3月30日	2014年2月
	L 山本 奈央	1974年1月14日	2014年2月
	L 山本 達也	1975年11月17日	2014年2月
L 後藤 忍	L 時田 一佑	1944年4月29日	2014年2月
	L 時田 憲子	1947年11月14日	2014年2月
	L 時田 高茂	1972年10月20日	2014年2月
L 星野 政司	L 星野 正幸	1971年4月3日	2014年2月
	L 星野 幹恵	1971年10月31日	2014年2月
	L 畠山 俊彦	1956年6月23日	2014年2月
L 末永 玲子	L 末永 裕康	1942年1月11日	2014年2月
	L 島 信一朗	1969年7月10日	2014年2月
	L 稲生 好春	1953年3月5日	2014年2月
L 高田 真樹	L 松谷 政雄	1947年1月19日	2014年3月
	L 城石 泰裕	1970年12月2日	2014年3月
	L 小木 弘幸	1962年6月1日	2014年3月
L 能登 正勝	L 能登 夏海	1989年8月9日	2014年2月
L 村田 幸男	L 村田しず子	1949年4月4日	2014年2月

訃報



ありし日を偲び
謹んでご冥福を
お祈りいたします

故 L 佐々木 鈴子
余市LC
2014年3月29日ご逝去（享年69歳）

'05.7～'06.6 第45代幹事
'08.7～'09.6 第48代幹事
'10.7～'11.6 第50代ライオンテーマー
'12.7～'13.6 第52代会計

・理事、委員長歴任
・13年皆出席



仲良く巣づくり

ハクチョウは、カモ科の水鳥の総称。冬季は温暖な日本などの渡りをおこない越冬する大型の渡り鳥。空を飛ぶ鳥の中では最大級の重量を有している。



ライオンズクラブ国際協会331-C地区
苫小牧キャビネット事務局

〒053-0022
北海道苫小牧市表町2丁目3番18号 富士ビル5F
TEL(0144)82-7684 FAX(0144)82-7694
E-mail : cab331-c@bz04.Plala.or.jp